

令和4年2月8日

各 位

工業技術研究所富士工業技術支援センター
工業技術研究所富士センター協議会

CNF評価機器に関する「ふじのくにCNFプロジェクトCNF技術者研修」
開催のお知らせ

貴社ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より、富士工業技術支援センターの業務に御協力いただきありがとうございます。

当センターでは、CNFやCNF複合材を評価する各種の機器を整備しています。所有する機器についてより多くの県内企業等の方々に理解を深めていただくため、実習を行います。今年度は、昨年度の研修で行った3機器から6機器に対象を増やしました。CNF関連開発のお役に立つと思いますので、御興味のある方はぜひ御参加いただきますよう御案内申し上げます。

記

- 1 時 期 令和4年3月1日(火)から3月31日(木)
- 2 場 所 富士工業技術支援センター(富士市大淵2590-1)
- 3 参加費 無 料
- 4 内 容
講 師：CNF科職員
内 容：下記の6つの装置(選択)について、1企業単位で実習を行います。
 - ①マイクロX線CT装置(リガク製nano3DX)
CNF複合材中のCNF分散状態等の評価
 - ②原子間力顕微鏡AFM(日立ハイテクサイエンス製AFM5500M)
CNF、複合材料等の形状評価
 - ③液中分散安定性評価装置(FORMULACTION社製Turbiscan Lab Expert)
沈降法によるCNF水分散体等の分散安定性評価
 - ④デジタル粘度計(ブルックフィールド製RVDV2T)
CNF水分散体の粘度測定
 - ⑤位相差顕微鏡(オリンパス製BX43)
CNF等の形状評価
 - ⑥ガス透過性測定装置(GTRテック製GTR-10XASK)
CNF入りフィルム等のガス透過性評価

実習時間：半日程度(企業によって異なります。御希望、内容に応じて調整します。)

- その他
- ・企業ごとの個別実習です。御希望の試料がある場合は御相談ください。
 - ・装置の空き状況や職員の対応状況により、お申込みをお受けできない場合があります。
 - ・コロナ感染防止のため、体調不良などの場合実習をお断りすることがあります。また、体温測定、マスク着用、手指の洗浄等の感染予防対策を徹底していただくようお願い致します。

- ・同時期に、県・富士市・静岡大学による「CNF実践セミナー」を開催いたします(3/11、3/18、3/25)。このうち3/18(金)に前記①～③の3つの機器全体の実習を行いますので、こちらも御検討下さい。

※当実習との違いについて

当実習： 企業ごとの個別実習 (1機器の実習)

CNF実践セミナー：当センターで用意した試料を使用した概要的な実習
(3機器の実習)

5 申込方法

下記の申込書又は必要事項を記入した内容について、メール又はFAXでお申し込みください。

申込先 富士工業技術支援センター CNF科 (担当：大竹)

メール：fk-cnff@pref.shizuoka.lg.jp

電話 0545-35-5190 Fax. 0545-35-5195

申込期限 3月末

(月末になるとお受けできない可能性がありますので、お早めにお申込み下さい)

富士工業技術支援センター CNF科 宛

申 込 書

会社(組織)名 _____

お名前	所属・役職名	連絡先(メールアドレス 又は電話番号)	実習機器 (希望機器に○)	希望日・時間
			①X-CT ②AFM ③液中安定性 ④粘度計 ⑤顕微鏡 ⑥ガス透過	
			①X-CT ②AFM ③液中安定性 ④粘度計 ⑤顕微鏡 ⑥ガス透過	

実習時間：半日 (AMまたはPM) ※時間は御希望により調整します